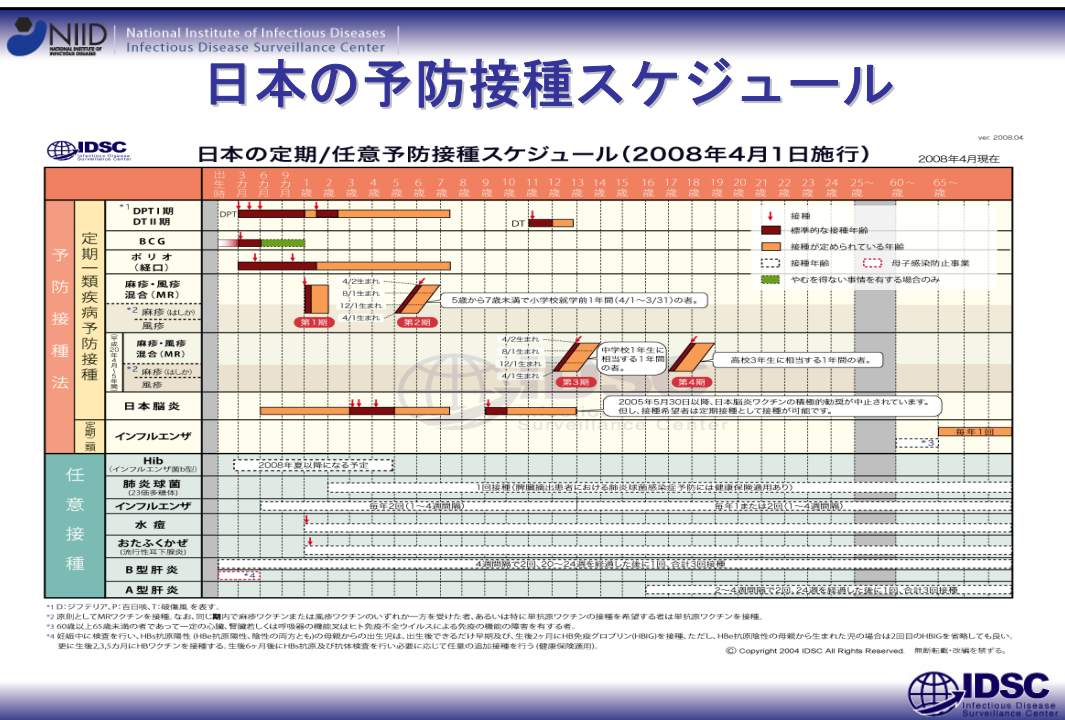


ワクチン産業ビジョン推進委員会

最近の感染症の話題 予防接種で予防可能疾患の国内状況

平成20年12月25日

国立感染症研究所感染症情報センター
岡部信彦



感染症発生動向調査

■ 発生累積報告数（定点把握対象疾患）

全国の定点医療機関より報告された数を示しています。(2008/8/29 IDSC更新)

		1999 (14週 ～)	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007**
インフルエンザ	イ	65,471	769,964	305,441	747,010	1,162,290	770,063	1,563,662	900,181	1,210,514
急性脳炎*	基	129	149	134	108	99 (～11/4)
細菌性髄膜炎	基	235	256	278	300	298	379	309	350	388
水痘	小	162,424	275,036	271,409	263,308	250,561	245,941	242,296	265,453	245,706
成人麻疹	基	83	426	931	440	462	59	7	39	962
百日咳	小	2,653	3,804	1,760	1,458	1,544	2,189	1,358	1,504	2,926
風疹	小	2,972	3,123	2,561	2,971	2,795	4,239	895	509	463
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	基	2,129	4,321	5,254	6,132	6,447	6,692	6,233	5,294	4,834
麻疹(成人麻疹を除く)	小	5,875	22,552	33,812	12,473	8,285	1,547	537	516	3,132
無菌性髄膜炎	基	1,126	1,873	1,254	2,985	1,625	1,028	773	1,140	798
流行性耳下腺炎(ムンプス)	小	69,070	132,877	254,711	180,827	84,734	127,592	187,837	200,639	67,773

イ：インフルエンザ定点 全国約5,000（内科 約2,000 および小児科 約3,000）、小：小児科定点 小児科全国約3,000

基：基幹定点内科及び小児科医療を提供する300人以上収容する病院 全国約500

* 2003年11月5日以降、全数把握対象疾患。** ペニシリン耐性肺炎球菌感染症は2008年1月16日現在報告数。それ以外は2008年1月8日現在報告数。

急性脳炎には麻疹脳炎、風疹脳炎、インフルエンザ脳症などが含まれる。

無菌性髄膜炎にはムンプス髄膜炎など、細菌性髄膜炎にはHib、肺炎球菌性髄膜炎などが含まれる。スライド：多屋響子

感染症発生動向調査

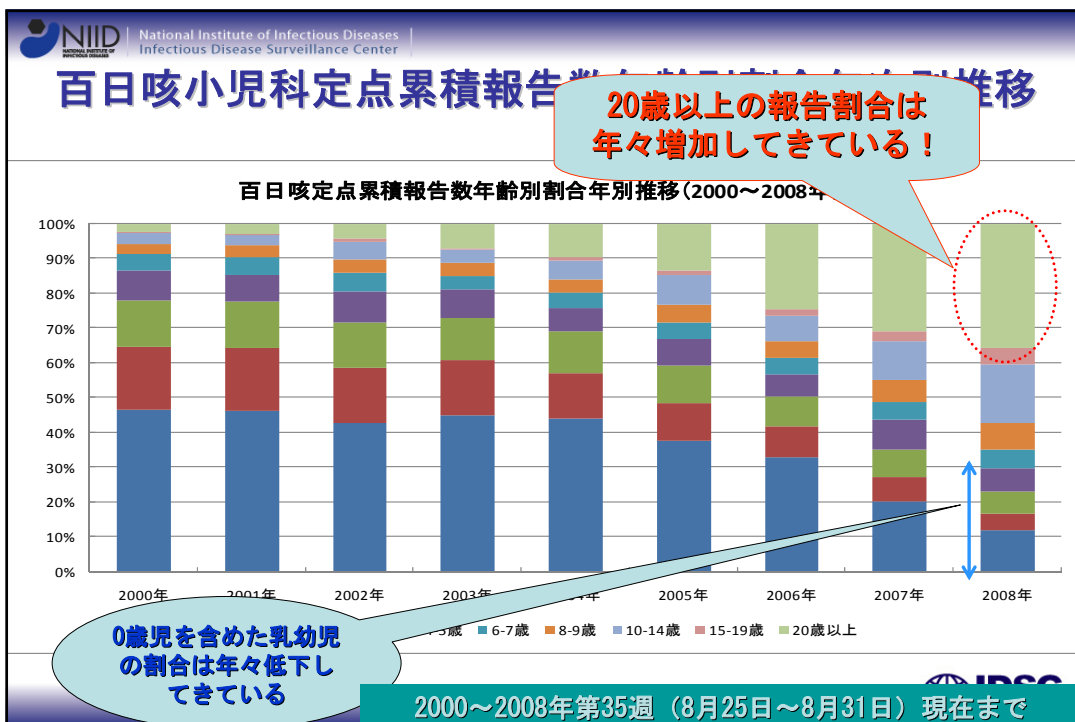
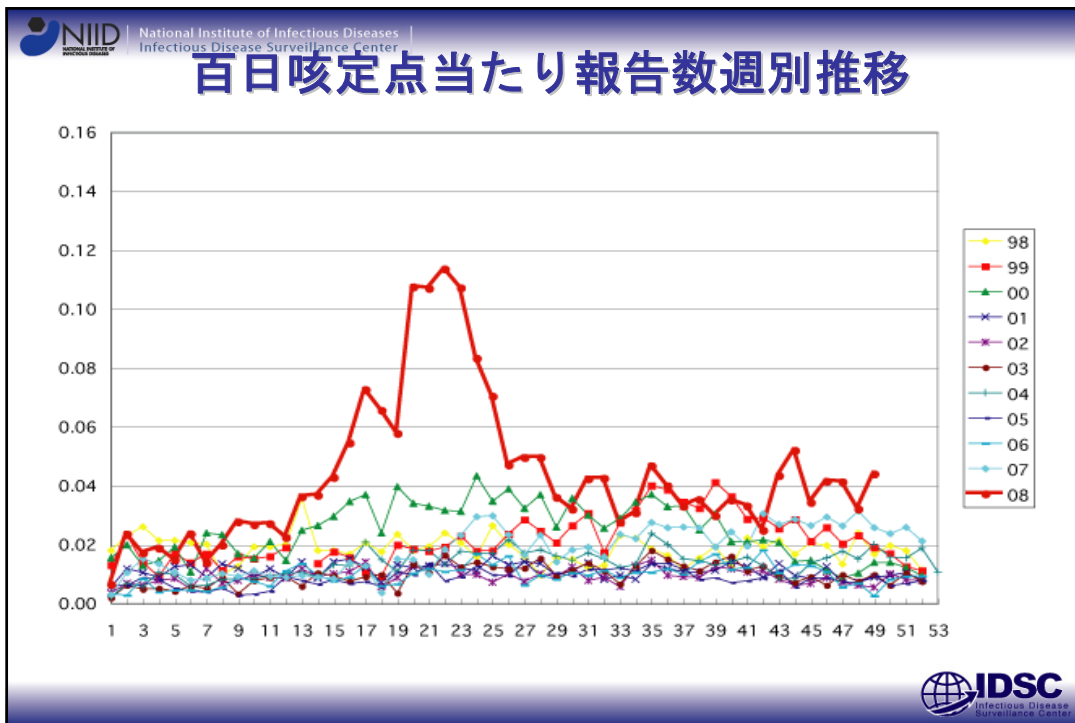
■ 発生累積報告数（全数把握対象疾患）(2008/8/29 IDSC更新)

		1999 (14週～)	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007 (08/1/8現在)
痘そう		0 (11/5以降)	0	0	0	0
ポリオ		0	0	0	0	0	0	0	0	0
ジフテリア		1	0	0	0	0	0	0	0	0
コレラ		39	58	50	51	24	86	56	45	12
A型肝炎		763	381	491	502	303	139	170	320	154
黄熱		0	0	0	0	0	0	0	0	0
狂犬病		0	0	0	0	0	0	0	2	0
日本脳炎		5	7	5	8	1	5	7	7	10
B型肝炎		510	425	330	332	245	241	209	228	197
急性脳炎*		12** (11/5以降)	166	188	167	216
髄膜炎菌性髄膜炎		10	15	8	9	18	21	10	14	17
先天性風疹症候群		0	1	1	1	1	10	2	0	0
破傷風		66	91	80	106	73	101	115	117	88

*2003年11月5日から対象疾患。

** 2003年11月4日以前は、定点把握対象疾患。

スライド：多屋響子



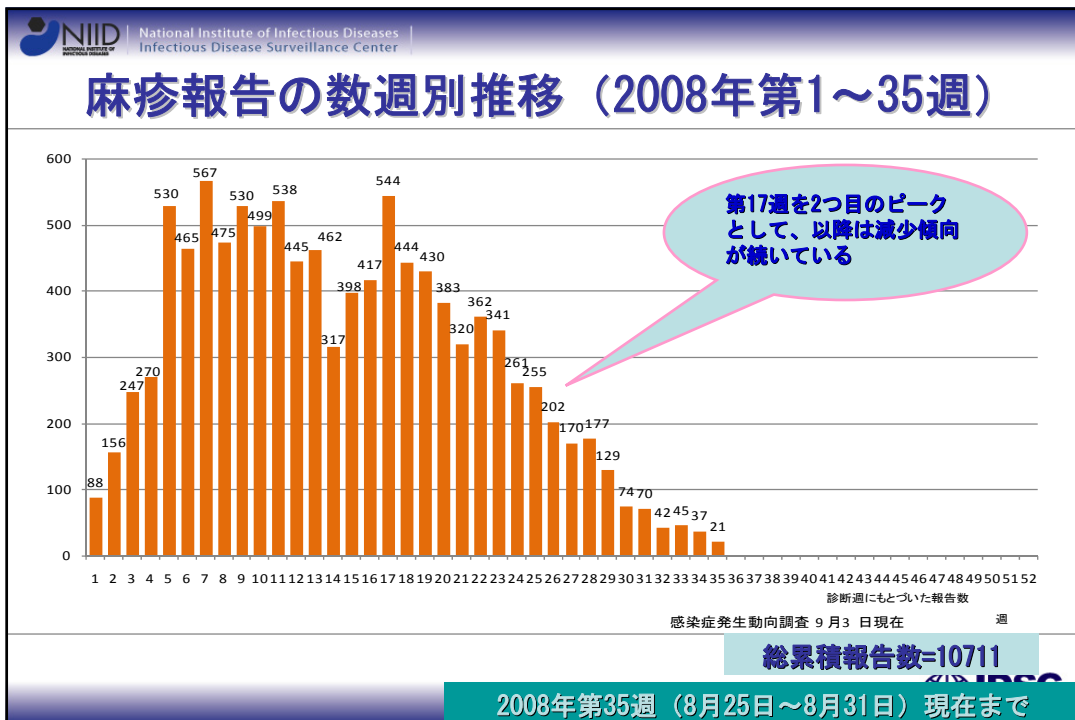
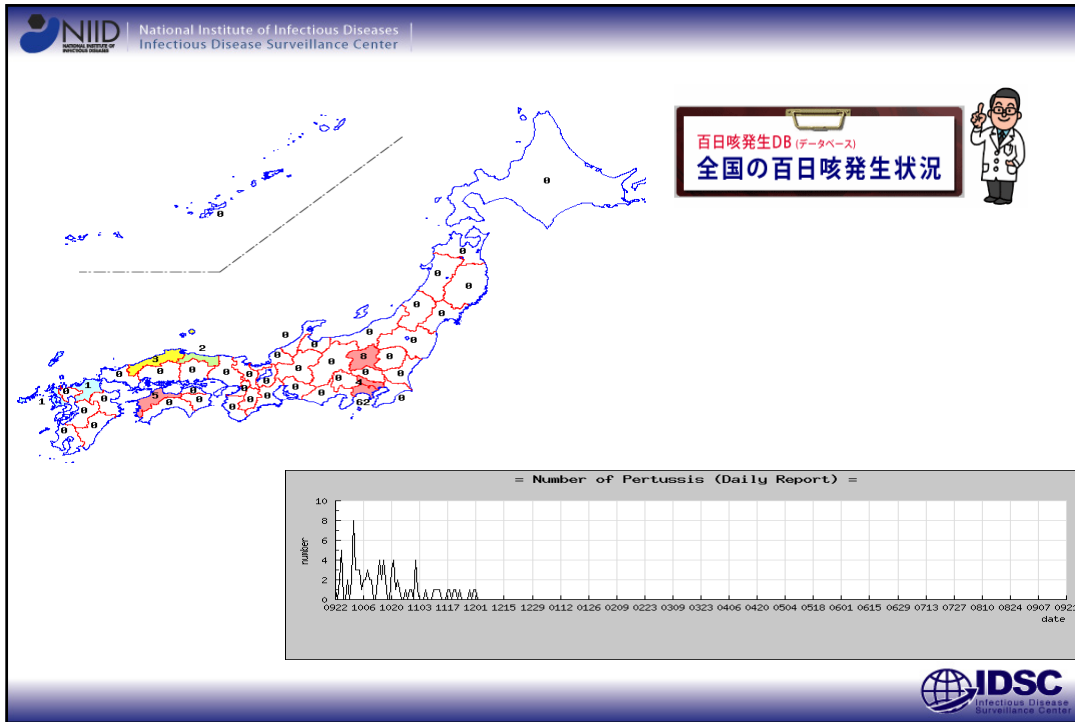


図1. 麻しん報告数の週別推移 (2008年第1~43週)

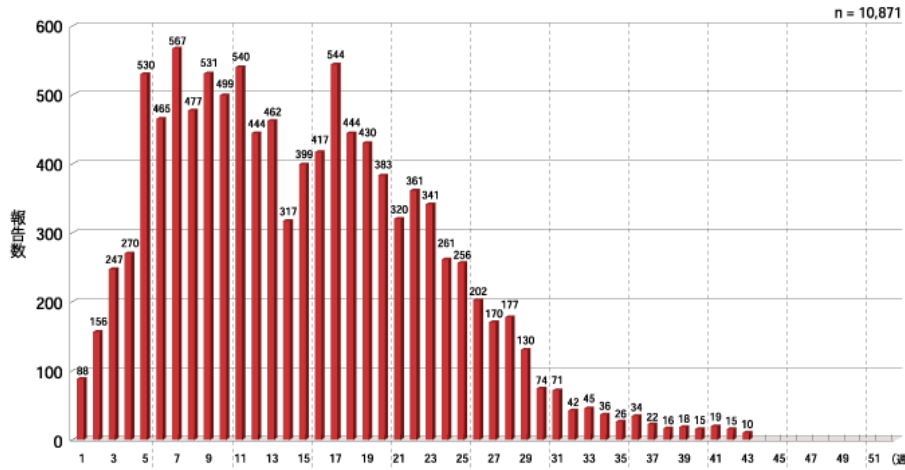
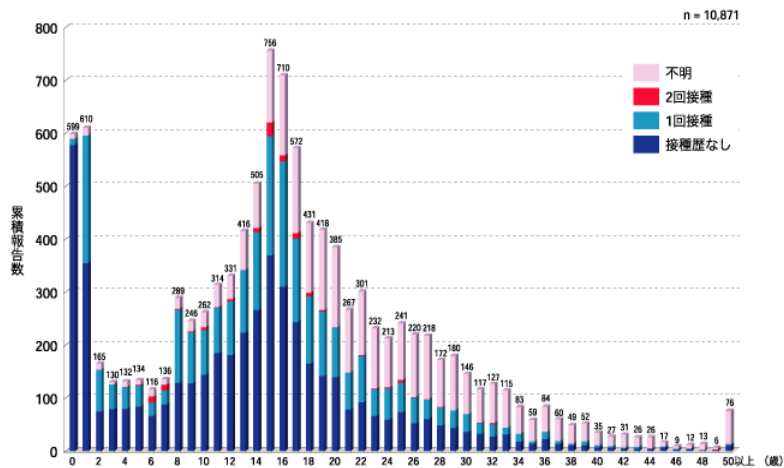
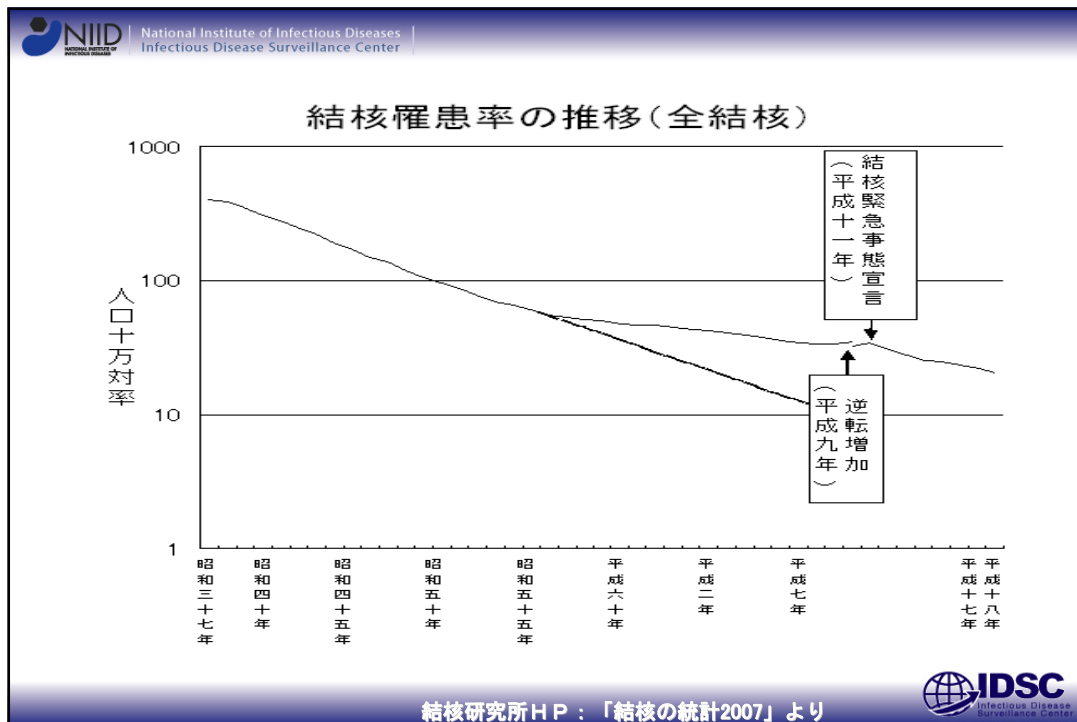
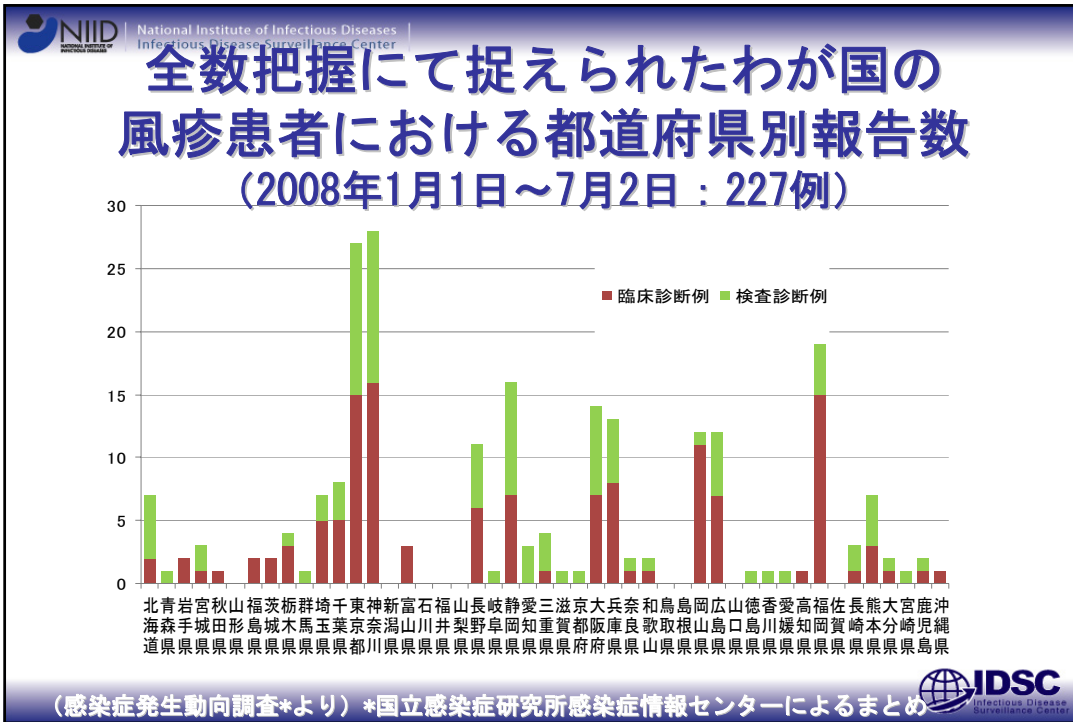


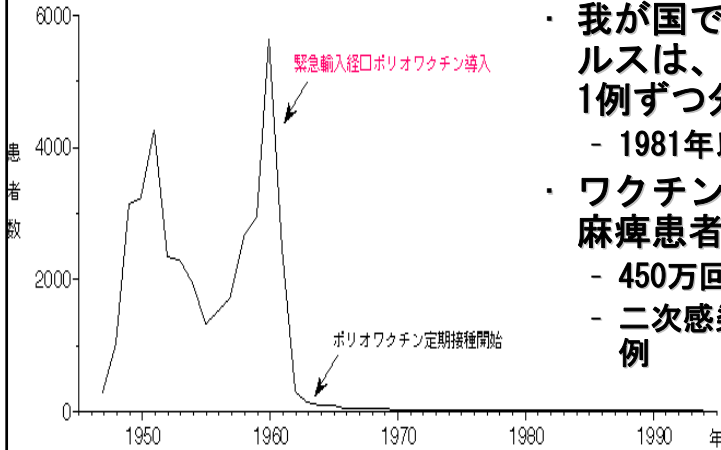
図6. 麻しん累積報告数のワクチン接種歴別年齢分布 (2008年第1~43週)





日本におけるポリオの現状

急性灰白髄炎届出患者数の推移, 1947-1994 (伝染病統計)



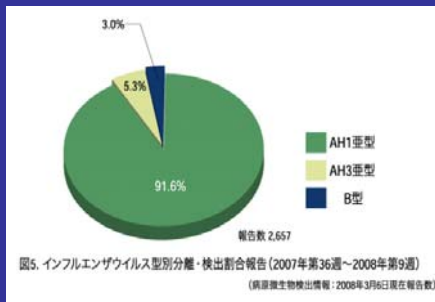
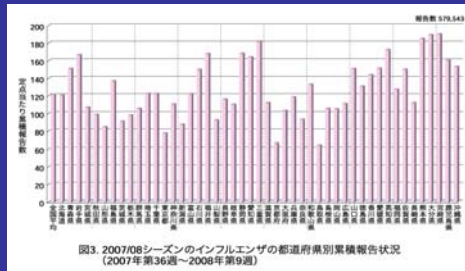
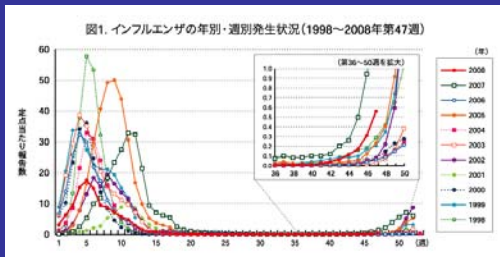
- ・ 我が国では、野生ポリオウイルスは、1971年と1980年に各1例ずつ分離されたのみ
 - 1981年以降は検出なし
- ・ ワクチンに関連して発症した麻痺患者 (VAPP) 出現割合
 - 450万回投与に1例
 - 二次感染後の発症 : 550万回に1例

国立感染症研究所感染症情報センターHPより

出典： 予防接種必携 (平成20年度)



報告は全国5000カ所のインフルエンザ定点医療機関より



	報告患者数	推定患者数	超過死亡数
2002/2003	118万人	1,485万人	11,000人
2003/2004	77万人	923万人	2,400人
2004/2005	150万人	1,770万人	15,100人
2005/2006	96万人	1,116万人	6,800人